前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏  (法人にあっては名称)					住  (法人にあっては王たる事業所の所任地)   = 700-0073					
名 株式会社 リックコーポレーション					〒 700-0973  所  岡山市北区下中野465-4					
	本票作成 部署名:総務人事課									
				友任士	• II I = +: AF					
主たる業	種 5	ř類 ード	56 業種名:	<b>谷種</b> 商	i品小売業					
事業の 岡山県においてはホームセンタータイム (11店舗) やペットワールドアミーゴ (5店舗) 等 概 要 を運営しており、本社・本部人員も合わせて約800名の従業員がおります。										
	番号		工場等の名称				所 在 地			
	1	タノ	タイム中庄店			倉	倉敷市松島1137-1			
県内の	2	タィ	タイム西市店			岡	岡山市南区西市552-1			
主な	3	タィ	タイム大安寺店			岡	岡山市北区野殿西町418-1			
工場等	4	タィ	タイム高屋店			岡	岡山市中区兼基63			
	5	タィ	タイム平井店			岡	岡山市中区平井6-7-1			
	6	⑥ タイム山陽店			赤	磐市上市180	-1			
特定事業	者区	①炊	燃料等原油換算1,	500kl以	上 🗌 ②バス	<ul><li>トラック100</li></ul>	台、タクシー250	台以上 🗌 ③	)CO₂換算3,000t以_	
の該当要		(●工場等の数 20 所				●車両	車両台数(②該当の場合) 台)			
温室効果な	iっ 甘	淮午	度(平成 26	年度)	(平成	28 ) 年	F度排出量	目標年度(	平成 31 年度	
排出量		<del>'F'</del>	6,174 t		( 十,以		718 t CO <sub>2</sub>	口保干及(	$\frac{7000 \text{ t } \text{CO}_2}{6,000 \text{ t } \text{CO}_2}$	
沙山里	<del>**</del>	早			2.称	<u> </u>				
		番号 工場等の名称 ① タイム中庄店			3 7/1		892 t CO <sub>2</sub>			
	<u> </u>	② タイム西市店					421 t CO <sub>2</sub>			
主な工場	等一						611 t CO			
の排出量	: ⊢	(4) タイム高屋店				454 t CO <sub>2</sub>				
	-	<ul><li>⑤ タイム平井店</li></ul>				278 t CO <sub>2</sub>				
	-		タイム山陽店						324 t CO <sub>2</sub>	
		9	ノイム田陽川						324 t CO2	
  削減目標	計			Z成 27	7 年度	$\sim$	平成 31	年度	( 5 箇年度)	
達成状況					3 )年度的	削減実績	目標削減		目標達成	
		☑ 原単位基準 7.4				%	% 3.3 % ☑ 達成 □ 未達			
(原単位基	温温	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容					原単位当たり排出量			
の削減目標	を	事業所の売場面積					基準年度     ( 28 ) 年度     目標年度       0.121     0.112			
選択してい 場合に記入							0. 121 0. 112 0. 117			
		$t c_{02}/(m^2) t_{02}/(m^2) t_{02}/(m^2)$								
(該当事業者のみ記入) ベンチマーク 対象事業の名称 ベンチマーク指標 関連数値(平成 28 年度) 達成率										
	' ⊢	対象事業の名称 ベンチマーク			ノ作係	標 関連数値(平成 28 年度) 達成率等				
指標の状			The V							
【削減状	況の日	1己	評価】	~ P/487	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	1. 2. 48	) 18 hek	- 二 1 1 7 7	11 A 11 BB > 38-	

平成28年度におきましては、猛暑の影響は少なく、また省エネルギー・節電に対する社会的関心が高まり、各店舗を中心に店内外の照明・エアコン等の節電を効果的に実施できました。平成28年度は、店舗においては温室効果ガスの削減推進を実施いたしました。全社におきましてもクールビズの実施(5月~)やウォームビズの実施(11月~)、エコ活動強化月間を設定し(6月)取り組みの強化を図りました。今後もさらに温室効果ガスの削減推進に向け改善を図っていきます。

_				
<b>7</b> J.	作准	· /	Harl	1
T-7	т⊸т	17	4	

省エネ法に基づくエネルギー管理体制のもと、エネルギー使用状況を確認しています。エネルギー管理統括者を中心に、社内における省エネ推進強化月間の設定などに取り組み、全社において細かい改善の積み重ねにより目標数値を目指しております。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

_【目標削減率達成のために実施	<u> </u>
工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
(28年度実施分) 全社 本社 (今後実施予定分) 全社 本社	(28年度実施分) ・5~10月 クールビズの実施 ・11~3月 ウォームビズの実施 ・6月「エコ活動強化月間」に取り組み ・エアコン設定温度の徹底 (今後実施予定分) ・店舗改装におけるLED照明改修

【森林保全等吸収源対策への取組】						
県内で の取組	無					
その他	無					
【再生可	能エネ	ベルギーの導入】				
県内で の取組	無					
その他	無					

【その他特記事	<b>事項</b> 】		